

# 厳しく予算を チェック



**付帯意見**

(1) 財政運営については、「住民福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げるよう」にしなければならぬ。また「常に組織及び運営の合理化に努めるとともに、規模の適正化を図らなければならぬ」ことを最重要課題として財政計画を図るよう望む。

(2) 消防団再編及び自主防災組織の設置について、十分検討し対応されることを望む。

**付帯意見**

3月12・13日開催。  
担当部署は、総務部・選挙管理委員会・3支所及び消防本部。なお、主な付帯意見は次のとおり。

**総務  
常任委員会**

平成20年3月5日開催の第1回江田島市議会定例会第2日目において、予算審査特別委員会を立ち上げ、委員長 上田正副議長・副委員長 山本一也議員を選出し3常任委員会に付託した。付託された3常任委員会は、3月6日から3月13日まで委員会を開催し慎重に審議した結果、原案通り可決しました。

**付帯意見**

(1) 市民税等の収納率の向上に、職員の英知と総力を挙げて徴収に努めるとともに慎重に事務遂行を行うよう望む。

(2) 介護認定については、適正な基準に基づいた事務遂行を行うよう望む。

(3) 小・中学校児童及び生徒の通学等については、関係機関との連携を図り、安全対策の万全を期すよう望む。

**付帯意見**

3月10日・11日開催。  
担当部署は、市民生活部・教育委員会及び福祉保健部。なお、主な付帯意見は次のとおり。

**文教厚生  
常任委員会**

**付帯意見**

(1) 農業の振興に、担い手確保方策はもとより、遊休農地解消の施策・安全安心な地場野菜を生産する中小規模農家の育成の施策検討を望む。

(2) 漁業の振興に、江田島市水産物のブランド化を強力に推進する施策を望む。

(3) 下水道事業については、事業の見直しと、会計の一元化及び加入促進を職員の英知と総力を挙げて検討し、対応されることを望む。

**付帯意見**

3月6日・7日開催。  
担当部署は、土木建設部・産業部及び企業局。なお、主な付帯意見は次のとおり。

**産業建設  
常任委員会**

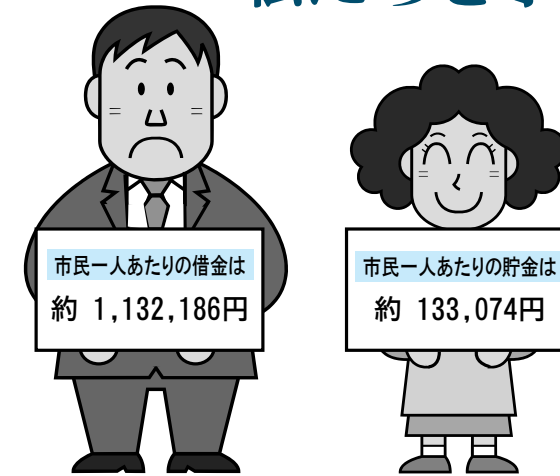
(4) 国民宿舎事業については、シーサイド温泉や海上ロッジの利用客増を図るため、他の観光機関との連携、アイデア商品の開発、また経営管理に万全を期することを望む。

(5) 交通船事業については、江田島市の人口動態や市民の利便性・経営の安定策を検討し、中長期的な公営企業としての計画を樹立し、経営基盤の強化を望む。



▲ 予算審議中の文教厚生常任委員会

## 332億円の借金を払うのは、 私たちと子どもと孫です！



市民一人あたりの借金は  
約 1,132,186円

市民一人あたりの貯金は  
約 133,074円

参考

- 平成20年度末の見込み  
市の借金 332億3,985万円  
市の貯金 39億 692万円
- 平成20年2月末の人口  
29,359人

● 江田島市の借金と貯金  
(借金)

区分	17年度末 現在高	18年度末 現在高	19年度末 現在高見込額	20年度末 現在高見込額	
一般会計	一般公共事業債	44億2,151万円	41億1,628万円	38億7,687万円	37億9,335万円
	公営住宅建設事業債	12億2,902万円	11億5,653万円	10億9,575万円	10億6,780万円
	学校教育施設等整備事業債	17億 448万円	15億6,093万円	14億 982万円	13億 664万円
	一般単独事業債	47億4,528万円	43億5,311万円	40億6,356万円	37億6,050万円
	辺地対策事業債	5億1,212万円	4億4,944万円	4億 642万円	3億6,365万円
	過疎対策事業債	47億9,434万円	49億4,602万円	52億 390万円	55億2,592万円
	減税補てん債	9億 598万円	8億5,835万円	7億8,256万円	7億 397万円
	臨時財政対策債	33億9,520万円	38億6,473万円	42億3,053万円	45億2,617万円
	その他	22億2,064万円	18億1,269万円	14億3,007万円	11億6,544万円
小計	239億2,857万円	231億1,808万円	224億9,948万円	222億1,344万円	
特別会計	住宅新築資金等貸付事業債	4億2,349万円	3億5,642万円	3億 941万円	2億4,978万円
	下水道事業債	36億4,739万円	36億9,096万円	37億1,869万円	37億2,878万円
	農業集落排水事業債	11億1,927万円	11億5,549万円	11億1,193万円	10億5,109万円
	地域開発事業債	7億3,070万円	7億4,720万円	7億5,780万円	7億5,780万円
小計	59億2,085万円	59億5,007万円	58億8,993万円	57億8,745万円	
企業会計	下水道事業債(能美地区)	24億8,862万円	24億5,263万円	24億2,856万円	23億7,154万円
	交通船事業債	3億6,622万円	3億2,881万円	2億8,576万円	2億4,734万円
	国民宿舎事業債	4億7,037万円	4億3,492万円	3億9,883万円	3億6,208万円
	水道事業債	24億9,011万円	24億5,228万円	23億7,360万円	22億5,800万円
小計	58億1,532万円	56億6,864万円	54億8,675万円	52億3,896万円	
借入金残高	356億6,474万円	347億3,679万円	338億7,616万円	332億3,985万円	

(貯金)

区分	17年度末 現在高	18年度末 現在高	19年度末 現在高見込額	20年度末 現在高見込額	
基金	財政調整基金	5億2,996万円	5億3,018万円	5億9,172万円	5億9,293万円
	減債基金	10億7,612万円	11億1,338万円	6億3,978万円	3,491万円
	その他特定基金	37億8,134万円	37億4,162万円	33億7,286万円	32億7,908万円
基金残高	53億8,742万円	53億8,518万円	46億 436万円	39億 692万円	